

要綱第 1 号様式

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	令和 3 年 11 月 8 日
住所(法人にあっては,主たる事務所の所在地) 京都市左京区吉田本町36番地の1	氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 国立大学法人 京都大学 学長 湊 長博 電話 075-753-2336

京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第49条第1項 ☐ 第49条第3項 ☐ 第52条第1項 ☐ 第52条第2項において準用する同条例第49条第3項 の規定により提出します。					
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築			
工事着工予定年月日		令和 3 年 12 月 1 日			
工事完了予定年月日		令和 5 年 3 月 31 日			
建築物 の概要	名 称	京都大学（南部）がん免疫総合研究センター			
	所 在 地	京都市左京区吉田橋町			
	構 造	鉄筋コンクリート造	階 数	地 上 5 階 地 下 1 階	
	敷 地 面 積	54,440.86 平方メートル	高 さ	19.910 メートル	
	建 築 面 積	1,728.67 平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1棟増築の場合の 増築部分の床面積)	9,511.22 平方メートル (平方メートル)	
	用途別の床 面積	住 宅	平方メートル		
		ホ テ ル 等	平方メートル		
		病 院 等	平方メートル		
		物品販売業を営む 店舗等	平方メートル		
		事 務 所 等	平方メートル		
		学 校 等	9,511.22 平方メートル		
		飲 食 店 等	平方メートル		
		集 会 所 等	平方メートル		
	工 場 等	平方メートル			
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		サステナビリティランキング BEE = 1.1, B+			

設計者の住所及び氏名の公表について	☒ 公表可 ☐ 公表不可
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
☒ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	外壁：現場発泡ウレタンフォーム吹付 t=50 屋根：押出ポリスチレンフォーム保温板 t=50 外床：押出ポリスチレンフォーム保温板 t=50
☐ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	
☐ エネルギー消費効率の高い設備の導入	
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電設備
☒ 環境への負荷が少ない材料の利用	床：ビニル床シート、タイルカーペット
☒ 地 域 産 木 材 の 利 用	記念講堂床下地合板：スギ
☒ 節 水 型 設 備 の 設 置	節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
☐ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	
☐ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
☐ 緑 化 の 実 施	
☐ 電気自動車等の充電設備の設置	
☐ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	
☐ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。（敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります）